

愛知県内競技会における進行手順 愛知県ライフル射撃協会 競技委員会

- * 試合開始時刻40分前までに……射座確認を実施する。(必要な場合、風旗を設置)
(試合開始時刻30分前までに標的の準備(標的を揚げる)をする)
選手は射場長が選手を射座に呼び寄せる前に銃や用具の射座への持ち込みをすることはできない。
※当面の間は、県内のみの競技会では銃器以外の準備は可とするが、ルール通りの時間に沿って準備することを推奨する。
- * 試合開始時刻30分前までに……“ATHLETES TO THE LINE” (アスリートゥ ザ ライン)
選手は射撃線において銃を取り扱い、据銃、照準、空撃ちをすることができる。
ジュリーと射場役員による競技前チェックは準備および試射時間が始まるまでに完了
射座で空撃ちまたは射撃を認められているとき以外は、すべての銃には常にセフティフラッグを挿入すること
※当面の間は、セフティフラッグを未所有の人には、当日のみ協会が貸与します。
- * 試合開始時刻15分30秒前……“PREPARATION AND SIGHTING TIME..START”
(プレパレーション アンド サイティング タイム... スタート)
最終準備と弾数無制限の試射の為の時間
- * 試合開始時刻1分前……“30 SECONDS” (サーティー セコンズ) 2014年度から
- * 試合開始時刻30秒前……“END OF PREPARATION AND SIGHTING.. STOP”
(エンド オブ プレパレーション アンド サイティング... ストップ)
射撃を中断し、標的を本射に切り替える。10m種目は試射標的を回収(選手が射座後方へ置く)。
- * 競技開始……“MATCH FIRING..START” (マッチ ファイアリング... スタート)
スタートの号令の後は(ジュリーが許可した場合を除き)本射のみとなります。
3姿勢競技においては、膝射または伏射の終了後に、その次の姿勢で試射をすることができる。
※3姿勢の順序＝膝射→伏射→立射
- * 競技終了時間10分前……“10 minutes” (テン ミニッツ)
- * 競技終了時間5分前……“5 minutes” (ファイブ ミニッツ)
- * 競技終了……“STOP” ! …“UNLOAD” ! (ストップ... アンロード)
用具等の片付けを速やかにして、忘れ物のないよう退場してください。
次の射群の射座入場は〇〇時〇〇分からとします。ただし、標的設置はそれ以前にして下さい。

愛知県総合射撃場における競技時間一覧表

種目	本射競技時間	※参考 旧ルール 試射込み
10mS60M (J を含む)	2014年度から 90分	105分
10mP60M	60分	75分
10mS40W (J を含む)	2014年度から 60分	75分
10mP40W	50分	55分
50m3×40M	165分	45+75+60
50m3×20MW	105分	135分
50mP60MW	50分	75分
150m3X20MW (スタンダードも同)	135分	135分
150mP60MW	75分	75分
150mハンティングライフルP40MW	45分	45分
BRS60M (J を含む)	45分	60分
BRS40W (J を含む)	30分	45分
BP40MW (J を含む)	45分	50分
AP60M	90分	105分
AP40W	60分	75分
HR40MW	60分	75分